

## 指導医、専門医取得試験



### 日本口腔インプラント 学会指導医を取得して

坂根清文 (京都府)

私がインプラントを始めたのは、開業してしばらくしてからでした。今から、22年前のことです。当時、インプラントはまだまだ評価が低く、一般的に欠損補綴の一手技とは考えられていませんでした。患者さんから義歯以外に方法はないのかと尋ねられ、西宮の中野先生の門をたたいたのが始まりです。手術見学を始めてすぐ、私には確信に似たようなものがありました。インプラントはきっと、私にとっても私の患者さんにとっても福音になるということです。3年6カ月にわたる西宮がよいの間に、日本インプラント臨床研究会に入会させていただきました。入会して21年になります。相浦先生が専務理事をなさっている頃です。ブレードインプラントの講義後、創業者の乙部先生がご自分の書かれた本に、鬼手仏心と禅宗の言葉を書いてくださいました。今日のような大所帯ではありませんでしたが、先輩の先生方は良く学びよく遊び良く叫び良く怒鳴りよく笑い、本当に突き進んでいらしゃいました。高度成長期の日本そのものでした。私が今日まで、著しい進歩を遂げたインプラント治療に遅れることなくやってこられたのはこの会に入会させていただいてきたおかげです。長きにわたりご指導いただいている中野先生、1年6カ月通わせていただいた乙部先生、歴代の会長先生そして当代の井汲先生、多くの先輩の先生方に深く感謝いたします。一会員として、遅れずについていこうと思いますので、今後ともよろしくお願い致します。



### 専門医試験に 合格して

木村 茂夫 (長野県)

「還暦過ぎて専門医にとってどうするの？」と周囲の者たちに揶揄されながらも必死でがんばった10年間。

このたびおかげさまでインプラント専門医試験に合格することができ、めざした山の頂に立ったような満足した気持ちです。

専門医試験にあたり井汲先生、田中先生はじめご指導いただいた研究会の多くの先生方に深く感謝申し上げます。

専門医試験の口頭試問の20症例については日ごろのレントゲン写真やカルテなど基礎資料をきちんと整えておくことの大切さを感じました。試験にたえられる多数歯欠損症例(7歯以上)3症例の確保に苦勞しました。日ごろからかなり意識して多数歯欠損症例を集める努力が必要と感じました。たった1枚のレントゲン写真が私のエンドやペリオや補綴など臨床力の未熟さを暴露しておりあちこち質問され答えに苦慮いたしました。

論文試験については「インプラント治療の医療安全のため診査診断に必要な検査について」であった。5mm位の小さなマス目の原稿用紙で1200字、60分の制限時間でしたが持参した鉛筆が書きやすいようにと2Bであったためマスからはみ出してしまい誤算であった。書きやすいシャープペンがよさそうです。

私がインプラント治療を始めるきっかけになったのは1994年にUCLAの研修会に参加したことでした。その大学の壁に刻まれていた言葉が印象的でした。

The professional man has no right to be other than a continuous student. G.V.Black



### 日本口腔インプラント 学会専門医を取得して

甲斐 智之 (兵庫県)

この度、無事に専門医に合格することができました。

私が、臨床研究会に入会したのが、10年以上前のことなので、そのことを考えると何とものんびりとした専門医取得となってしまった訳です。

会員発表会の折、小倉先生には熱心に資料を見ていただき、ありがとうございました。

試験は、小論文で久々に時間を気にしながら文章を書くという体験をしました。

コピー&ペーストができず、一度書いた文のなかに挿入することもできず、消しゴムで消すという不便さを感じました。

また、久しく鉛筆を持って長文を書くことに慣れていないもあり、手がつりそうにもなりました。

それでもなんとか事前の準備ができていたこともあり、自信を持って試験に臨むことができました。

これから専門医を目指す先生方は、自信を持って臨んで下さい。

井波会長、田中専務をはじめ、多くの会員の方々に感謝したいと思います。

本当にありがとうございました。



### 日本口腔インプラント 学会専門医を取得して

辻 勇人 (埼玉県)

私が、この度日本口腔インプラント学会の専門医を取得出来たのも、日本インプラント臨床研究会に入会させていただき、100時間講習会や全員発表研修会などの活動に参加させていただいたおかげです。

その活動の中で、CISJ入会前には考えられなかった学会での発表が抵抗なく出来るようになっておりました。

ご存知のように、専門医取得には学術大会などでの発表が必要になっていますが、毎年行われます『全員発表研修会』に出席し、大勢の先生方の前で症例報告を自ら行い、他の先生の発表やコメントを聞く反復が本当に自分にとりまして大きな力になりました。

ご指導をいただきました井波憲治会長をはじめ、多くの先生方に心からお礼申し上げます。

これからも日本口腔インプラント学会の専門医として、また日本インプラント臨床研究会の一員として、恥ずかしくないよう研鑽に励んで、よりよいインプラント治療を行ってゆきたいと思います。

今後とも、宜しく願いいたします。



## 日本口腔インプラント 学会専門医を取得して

森岡千尋（滋賀県）

本年1月に専門医試験が執り行われ取得することができました。

日本インプラント臨床研究会の100時間を受講し2005年に入会させていただきあれから6年もお世話になったのだなと感じております。

その当時は、専門医ではなく、認定医取得でしたが、大学卒業後すぐに開業医に何も考えずに就職した私は、何の肩書も名前もないことにこのままも何か悲しいし、狭い世界にとどまっても仕方ないし、もっ

と広く多くの先生に刺激を受けたいと思い、当会に入会いたしました。取得できたのは勿論大変喜びがありますが、それ以上に多くの勉強熱心な先生方にお会いして刺激を受け頑張れる、しかもよその研究会よりも伸び伸びと先生方が、頑張っているというのが本当に魅力だと思っています。上から頭ごなしに否定して出る杭をうつみたいなのもなく、会の皆で盛り上がっていかうとする姿が会員の努力を引き出しているのではないかと感じております。今後も指導医を目指して専門医で満足することなく上を目指して頑張っていきたいと考えております。

最後にこの場をおかりして、温かく指導して下さいました会長はじめ理事の先生方に心よりお礼申し上げます。ありがとうございました。

## 平成24年 [年間行事予定]

※講師の都合で予定が変更される場合があることをご了承下さい。

月 日	行 事
1月 7日 (土)	関西支部新年会
1月 8日 (日)	関西支部第1回研修会
1月 8日 (土)・9日 (日)	専門医試験
2月 11日 (土)・12日 (日)	公益社団法人日本口腔インプラント学会 第31回関東甲信越支部学術大会(京王プラザホテル)
3月 4日 (日)	ケースプレゼンテーション発表予演会 および 専門医取得および専門医更新説明会
3月 25日 (日)	特別研修会(チタンメッシュ)
4月 1日 (日)	新人発表会(若井広明先生)
4月 8日 (日)	関西支部第2回研修会
4月 15日 (日)	第1回定例研修会
5月 13日 (土)	特別研修会
7月 8日 (日)	特別研修会(海外招聘 Dr. Homayoun Zadeh)
7月 15日 (日)・16日 (月)	第7回全員発表研修会
8月 19日 (日)	特別研修会
9月 21日 (金)～23日 (日)	第42回公益社団法人日本口腔インプラント学会・学術大会 第32回 近畿・北陸支部総会・学術大会併催(大阪)
10月 14日 (日)	第2回定例研修会
12月 1日 (土)	総会・特別講演会・忘年会

※ [理事会] …3月24日 (土)、5月12日 (土)、8月18日 (土)、10月6日 (土)、12月1日 (土)